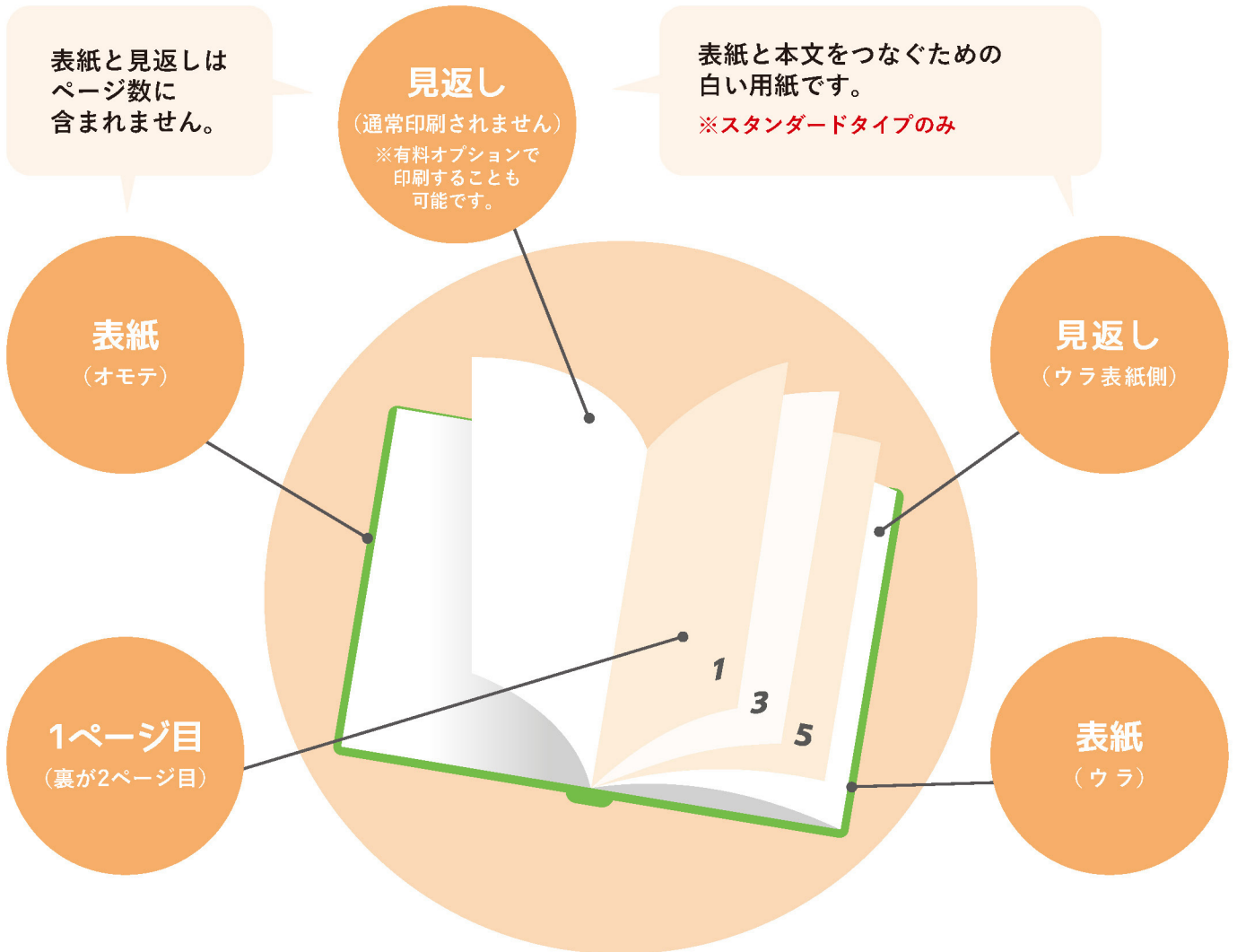


ページの数え方

～スタンダード・ライトタイプ～

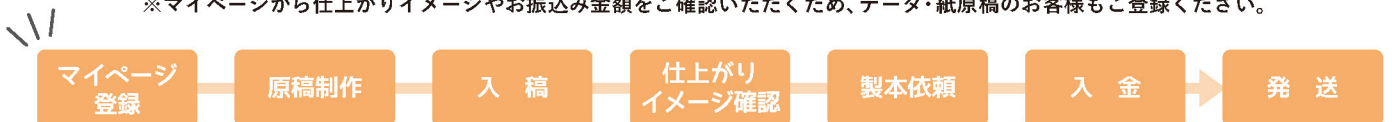
プレミアム・フォトタイプとは、ページの数え方が異なります。



マイページについて

マイページとは、インターネット上でご注文内容や作成状況、アルバムの仕上がりイメージなどをご確認いただけるお客様専用のページになります。ご注文後、弊社からマイページ発行のご連絡をさせていただきますので、初めにご登録をいただくようお願い致します。

※マイページから仕上がりイメージやお振込み金額をご確認いただくため、データ・紙原稿のお客様もご登録ください。



マイページでできる7つのこと

- ①ご注文内容の確認と変更
- ②お届けまでの流れ、進行状況の確認
- ③おすすめの作成方法診断
- ④応援ソフトの起動
- ⑤表紙・本文の仕上がりイメージの確認
- ⑥お知らせ・コメント確認
- ⑦製本依頼

どうやってアルバム作りをするの？



表紙の作り方

パソコンで作る



指定した用紙サイズや制作のきまりをご確認いただき、必ずJPEG形式で保存したデータをご入稿ください。下記内容をご理解いただける方におすすめいたします。

原稿のサイズ

表紙原稿は、スタンダードタイプが縦323mm×横456mm、ライトタイプは縦317mm×横440mmに(両タイプそれぞれぬりたし10mm付)+背幅分のサイズで制作してください。弊社指定の制作のきまりをご確認いただき、必ずJPEG形式で保存したデータをご入稿ください。

※解像度の低いデータはお受け取りいたしかねます。(解像度は350~400dpiを推奨)



アルバムは左綴じのため右側にオモテ、左側にウラ表紙を制作してください。



スタンダードタイプ アルバム台紙なし

ページ数	背幅
~ 50	7mm
52~ 60	8mm

スタンダードタイプ アルバム台紙1枚

※アルバム台紙を付けた場合です。

ページ数	背幅
~ 38	7mm
40~ 54	8mm
56~ 60	9mm

ライトタイプ

ページ数	背幅
~ 38	2mm
40~ 56	3mm
58~ 60	4mm

スタンダードタイプは、背から10mmほどが溝部分になりますので、お顔や文字などを避けてご制作ください。背文字は背幅からはみ出さないよう、若干小さくすると綺麗に仕上がります。ライトタイプには溝部分がございません。また、背が狭いため背文字を入れることができません。

斜線部分は表紙の裏側に折りこまれるため、切れてはいけない絵や文字などは入れないでください。また、印刷・製本時にわずかな誤差が発生いたしますので、斜線部分の背景を白くしてしまうと、背景のズレが目立ってしまいます。(右図参考)



斜線部分にも背景を入れているのでズレても綺麗で目立たない



斜線部分に背景を入れていないためズレた際に目立ち白フチがついている

データで作る場合は、必ずルールを守って制作してください。

ルールに即して制作されていないデータや原稿をご入稿された場合は、弊社よりご連絡をいたしますので、再入稿願います。再入稿が最終入稿日を過ぎている場合、発送日の遅延となりますので予めご了承ください。

注意

推奨解像度でのJPEG保存ができない場合は、外部変換ツールなどをご利用ください。

どうやってアルバム作りをするの？

本文の作り方

思い出メーカー以外のデザインソフトで作る

思い出メーカー以外のデザインソフトで制作

お持ちのデザインソフトをご利用の上、指定の用紙サイズ・解像度・**JPEG形式**で保存したデータをご入稿ください。
思い出メーカー以外のデザインソフトで制作する場合、下記内容をご理解いただける方におすすめいたします。

ドキュメントサイズの設定

本文原稿は縦303mm×横216mm(ぬりたし3mm付)
またはA4サイズ(縦297mm×横210mm)で制作してください。
ドキュメントサイズが違う場合、画像が荒くなったり
比率が合わず最初から作り直しになってしまう恐れがございます。
※A4の場合は拡大いたします。ぬりたし付きは拡大いたしません。

外側の赤いラインから内側の青いラインまでが「ぬりたし」です。
背景は必ず赤いラインまで入れてください。
青いラインが仕上がりサイズになります。

解像度は350~400dpiを推奨。
※解像度の低いデータはお受け取りいたしかねます。

仕上がり
ギリギリに
配置しないで
ください！

ファイル形式について

データは「**JPEG**」形式で書き出しをお願いいたします。

※ファイル形式が異なると制作ができません。特にPDFはエラーの原因になりますのでご注意ください。
※aiやpsdなどのオリジナルファイルは修正用として、お客様で保管しておいてください。

黄色のエリアは
綴じる側に来た際に、
見えない・または見えにくく
なってしまう部分です。
※左右それぞれ15mmです。

赤いライン

青いライン

ぬりたし
仕上りのサイズに
+左右上下3mmずつ
周囲につけ、印刷後に
切り落とされる部分です。



303mm (297+3mm×2)



どうやってアルバム作りをするの？



データ入稿の保存形式について



思い出メーカー以外のデザインソフトを使って制作する場合、
保存形式は**JPEGデータ**での入稿をお願いします。

「思い出メーカー」以外のデザインソフトで、画質の良いJPEGデータの書き出し方法

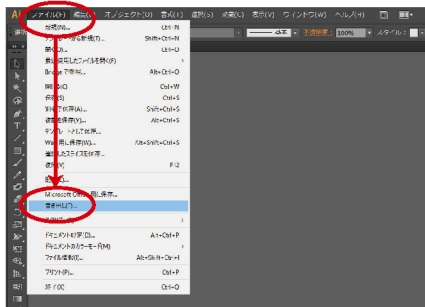
マイクロソフト社のソフトは、必ず下記のような変換ツールを使用してJPEGデータに書き出してください。
誠に恐れ入りますが、下記ソフトに関するサポートはいたしかねますことをご了承ください。

※どのソフトを使用しても、元データは修正するときのために保存しておきましょう。

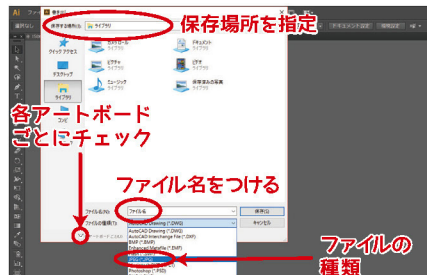
カラーモードは**RGB**にご設定ください。ドキュメント設定のカラーモードがCMYKのままJPEG出力すると、CMYKのJPEGデータができてしまいます。

Ai アドビデザインソフト イラストレーター

① ファイルメニューの「書き出し」を選択します。

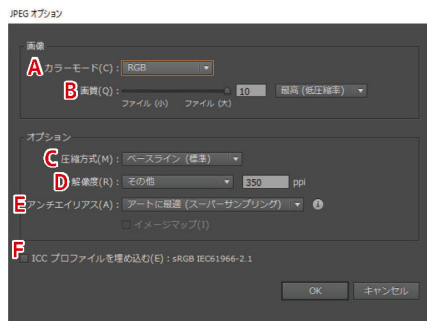


② 保存場所を指定し、ファイル名をつけます。「ファイルの種類」のプルダウンメニューからJPEGを選択します。



③ JPEGオプションウィンドウが開きますので右図のように設定します。

- A カラーモード：RGB
- B 画 質：10最高(低圧縮率)
- C 圧縮方式：ベースライン(標準)
- D 解 像 度：350と入力
- E アンチエイリアス：アートに最適または文字に最適
※画像中心が文字中心からお選びください。
- F ICCプロファイル：チェックしない



④ OKを押すと、任意の場所に保存されます。

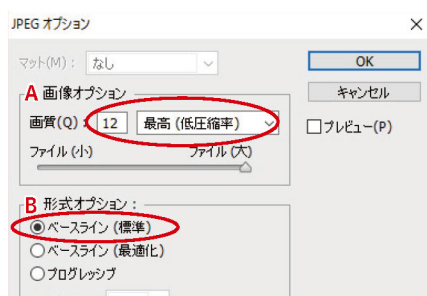
※デザインソフトでご制作の場合は、有料オプションの印刷校正・製本校正を強くおすすめいたします。行なわない場合は、弊社のカラープロファイルで制作いたします。

Ps アドビデザインソフト フォトショップ

① ファイルメニューの「別名で保存」から、JPEG形式を選択します。

② JPEGオプションが開きますので右図のように設定します。

- A 画像オプション：12最高(低圧縮率)
- B 形式オプション：ベースライン(標準)



③ OKを押すと、任意の場所に保存されます。



エクセル・ワード・パワーポイント ラベルマイティ・その他

弊社で確認している比較的問題のないフリーソフト「Cube PDF」を使い、JPEG保存する方法です。

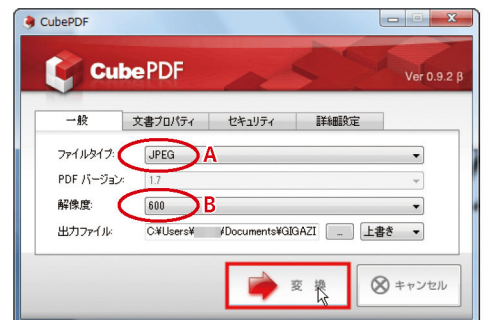
弊社から配布する事はできませんので、お客様ご自身で入手してください。

ダウンロード ※Windows専用ソフトです。Macには対応していません。
<https://www.cube-soft.jp/cubepdf/>

ご案内ソフトをご利用の際にいかなるトラブルが発生致しましても、弊社では一切の責任は負いかねますので、お客様のご判断においてご利用をお願い申し上げます。

- ① ダウンロードしたファイルを手順にしたがってインストールしてください。
- ② 制作に使用したソフトで完成データを開き、「印刷」を実行してください。
- ③ 登録されているプリンターの中から「Cube PDF」を選択し印刷に進みます。
- ④ 「Cube PDF」の設定ウィンドウが表示されますので、下図のように設定してください。

- A ファイル名：JPEG
- B 解 像 度：400または600dpi



- ⑤ 変換を押すと任意の場所に保存されます。
- ⑥ 稀に一部の文字や画像がなくなっていることがありますので、変換完了後元データと比較し、ご確認ください。
※高画質で保存できますが、レイアウトが崩れる場合があります。

どうやってアルバム作りをするの？